



この衣装
布面積少ないよう
ちよつと
屈んただけで

見えちゃう……



いつでも
欲しがってるって
バレちゃうよ……♡



ぐふふ♡では
お仕事だよ



おおー♡
よく似合ってるよ♡

かつ
カワイイけど……







私のベッドを
温めておいでくれ

ふふふ

ふふふ

ふふふ

重役さんの……
臭い……

ふふふ

ふふふ

ふふふ

ふふふ

ふふふ

ふふふ

ふふふ

ふふふ

ふふふ

ふふふ

ふふふ

その格好でね♡

ふふふ

ふふふ

ふふふ





何を言っただ？
キミだって
私と気持ちよく
なりたいんだろ？

そっそんなこと……

おや？本当のことを
言う約束だろう？



カアアア アア……

重役さん……
「うう」は……

さあ……
心を込めてご奉仕
してもらおうか♡？



ほうら♡
どうだい？



ほうら♡



こんな
恥ずかしいポーズ
嫌なのにっ!!
腰が勝手に
動くよおお!!

あんっ♡んっ♡
気持ちいい!!
気持ちいいですう♡

ぐふふ♡
そうそう♡
素直が一番だよお?

いつもよりも
濡れ濡れじゃないか
上で腰を振るのも
好きなのかい?



ほほーう♡
そうかね!!
それはもう♡



はっ!!



これはさつき
重役さんの臭いで

おっ
オナニをっ

違う!! 違う!!
好きなんかじゃない!!

はははっ!!
落ち着きなさい
もつと
よく考えて♡

好きじゃない!!
何度気持ちよく
されたって

好きになんて
なりませんから!!

「嫌いじゃない」か!?

素晴らしい
私も出せた
ものだね♡

……前……みたいに
嫌い……では……
ない……と思います……

けど……





この夜……
白上さんは朝まで
重役に攻められ
続けた……

















































